

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和1年8月15日(2019.8.15)

【公表番号】特表2018-526443(P2018-526443A)

【公表日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-035

【出願番号】特願2018-530651(P2018-530651)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	39/39	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	M
A 6 1 K	39/39	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	13/12	
C 0 7 K	16/28	Z N A

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月3日(2019.7.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

抗LGALS3BP抗体を含む、免疫障害、炎症応答、又は自己免疫疾患の症状を呈する対象において、LGALS3BPを調節するための医薬組成物であって、前記抗LGALS3BP抗体が前記免疫障害、炎症性応答又は疾患の少なくとも1の症状が改善されるような条件下で、前記対象に投与される、前記医薬組成物。

【請求項2】

前記免疫障害、炎症応答、又は自己免疫疾患が、グレーブス病、重症筋無力症、血管炎およびウェゲナー肉芽腫症、神経滑膜炎、原発性硬化性胆管炎、シューグレン症候群、ループス腎炎、及び関節リウマチから本質的になる群から選ばれる、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項3】

治療有効量の抗LGALS3BP抗体を含む、SLEを患う患者を治療するための医薬組成物。

【請求項4】

抗LGALS3BP抗体の量が、前記患者において、以下の：

(a) 腎炎の進行を阻害する；

( b ) 腎炎を安定させる；または、

( c ) 腎炎を逆行させる

ために有効である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

抗LGALS3BP抗体の量が、前記患者において、以下の：

( a ) タンパク尿の進行を阻害する；

( b ) タンパク尿を安定化させる；または

( c ) タンパク尿を逆行させる

ために有効である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

抗LGALS3BP抗体の量が、前記患者において、以下の：

( a ) 患者の尿素、クレアチニンまたはタンパク質の血中濃度；

( b ) 患者のタンパク質または血液細胞の尿濃度；

( c ) 患者の尿比重；

( d ) 患者の尿の量；

( e ) 患者のイヌリン、クレアチニン、尿素または p - アミノ馬尿酸のクリアランス速度

；

( f ) 患者の高血圧；

( g ) 患者の浮腫；及び

( h ) 患者の循環自己抗体レベル

から選択される、臨床パラメーターを患者において安定化または低下させるために有効である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

組み換え L G A L S 3 B P を含む、ウイルス誘導性のワクチンの活性を高めるためのアジュバント組成物。